

平成27年度第1回立山町総合教育会議 議事録

1. 開催日時 平成27年4月23日(木) 15時から16時まで
2. 開催場所 立山町役場4階全員委員会室
3. 参加者 町長 舟橋貴之
教育委員 有馬信幸、岩田信正、石原るり子、大畑年、大岩久七
4. 事務局 企画政策課 久保和彦、清水厚、竹腰三佳
教育課 大塚和明、山元秀一、村上公堂

[協議事項]

○報告第1号 立山町総合教育会議設置要綱について

- ・事務局から報告、全員了承される。

○報告第2号 立山町総合教育会議傍聴要綱について

- ・事務局から報告、全員了承される。

○議案第1号 立山町総合教育会議運営要領について

- ・事務局から説明、全員了承される。

○意見交換1 小学校の適正配置について

- ・教育長から、

「3月24日の教育委員会定例会において、

- ① 保護者の意見を尊重し、新瀬戸小と日中上野小の存続を認める。但し、統合を希望する保護者もいることから、平成28年4月からの転校を認める。
- ② この統合案は、複式学級の廃止も目的にあったことから、平成28年度からは町単独予算で教員を配置することはしない。

ことを決めた。以上のことを、両小学校の保護者の代表者に伝えた。」

との報告があった。

- ・町長は、「転校を希望される方もおられる。転校時の移動手段や体操服等、一人ひとり丁寧に対応してほしい。」と発言した。

○意見交換2 学校登山の考え方について

- ・学校登山については、貸し切りバスの日帰りでは日程が強行になり、高山病にかかるおそれがあるなどの理由から、山小屋等での宿泊を検討してもらえるよう、町補助金の増額や新たな宿泊先等の情報提供を図ることを確認した。

○意見交換3 中学校の学力向上及び修学旅行のあり方について

- ・修学旅行については、町長は「平成25年度まで実施していた広島から、平成26年度はディズニーランドだったと知った。沖縄や広島のように、修学旅行でないとなかなか行けない場所もある。「航空機は利用希望が多ければ中型機にも変更が可能になる」といった情報提供が必要ではないか」と発言した。

- ・委員からは「体験的な活動を取り入れていくことも大切」「人物や歴史の背景を設定し、訪れる場所を考えていくのもいいのではないか。例えば、東京を選ぶのならば、国会議事堂等が考えられる」等の発言があった。
- ・旅費等を調査し、支援が必要な生徒への配慮も申し合わせた（時間の都合上、学力向上について協議を割愛。）。

○意見交換4 立山芦峯小学校の校舎活用について

- ・町長は、「利活用するためには、現在、休校となっている同校の廃校手続きが必要である。先般、芦峯寺のほうから、廃校について地域で諮ったが、了承を得たと聞いた」と発言した。
- ・これを踏まえて、教育課事務局から「今後、利活用策について芦峯寺集落を含む全国から公募し、地域の活性化を目指したい」と説明あり。
- ・全員了承した。